

別表 審査基準

審査項目	配点	着 眼 点	点数	計数	得点
1. 提供体制	10	学校教育に携わるにふさわしい企業理念のもと、健全な経営を行っているか。	5	2	10
2. 業務実績	20	本業務を確実かつ円滑に遂行するための人員配置、体制となっているか。 ・講師等の配置人数 ・講師等の経験 等	5	2	10
		本業務の内容と同種又は類似の講座等を行った実績はあるか。	5	2	10
3. 提案内容の 妥当性及び実現 性	60	【授業内容】 授業内容は「仕様書7 委託内容、8 実施内容」に基づいているか。	5	3	15
		【評価方法の妥当性】 「指導と評価の計画」は、仕様書7 委託内容、8 実施内容に基づいた授業内容を「知識・技能（技術）」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に基づく評価に対応しているものになっているか。	5	3	15
		【授業内容の独創性・発展性】 提案者のノウハウや知識・経験を生かした創意工夫や独創的な内容が含まれているか。	5	2	10
		【授業展開の工夫】 生徒の主体的・協働的な学びを促進するような実践的な工夫があるか。	5	2	10
		【サポート体制】 教員の指導力向上や生徒の作品制作等の学びを支える継続的で十分なサポート体制が整っているか。	5	2	10
4. 経費の妥当性	10	経費を最小限に抑えた見積り金額となっているか。	5	2	10
合計					100